

クリーンコスモ姫川（し尿処理施設）の状況について

～し尿等下水道投入施設整備に向けて～

クリーンコスモ姫川（し尿処理施設）は、白馬村と小谷村の生し尿と浄化槽汚泥を処理するため、平成6年4月に稼働を開始してから27年が経過しました。

現在は、下水道の普及や人口減少などにより処理量も年々減少し、平成6年当時と比較して28.5%まで減少しています。

処理量の減少、経年劣化による整備費用の増加が予想されるため、白馬村と小谷村では対応策の検討を重ねた結果、し尿等を下水と一元的に処理する方法が最善であるとして、

し尿等下水道投入施設の建設に向けて事業を進めることになりました。

投入施設建設にあたり生し尿と浄化槽汚泥を下水道で処理する場合、維持管理費を含めた処理費用の大幅な縮減が期待できる一方で、建設候補地としては「下水道の本管が埋設されている」「住宅地から離れている」「希釈水が確保できる」などといった場所が条件となりますが、一刻も早く投入施設を建設して住民負担の軽減と処理の安定を図るため、投入施設の候補地を選定し建設に向けて進めて参りますのでご理解とご協力をお願いします。



<クリーンコスモ姫川（し尿処理施設）>

◎施設概要

処理方法：高負荷膜分離生物脱窒素処理+高度処理

処理能力：45KL/日（生し尿26KL、浄化槽汚泥19KL）

施設開始：平成6年4月～

処理実績：令和2年度 3,696KL（生し尿1,413KL、浄化槽汚泥2,067KL、農集排216KL）

搬入率：令和2年度 37.5%（搬入量3,696KL÷定格量（45KL×219日））

その他：焼却設備は休止し、汚泥処理は外部委託

◎維持管理

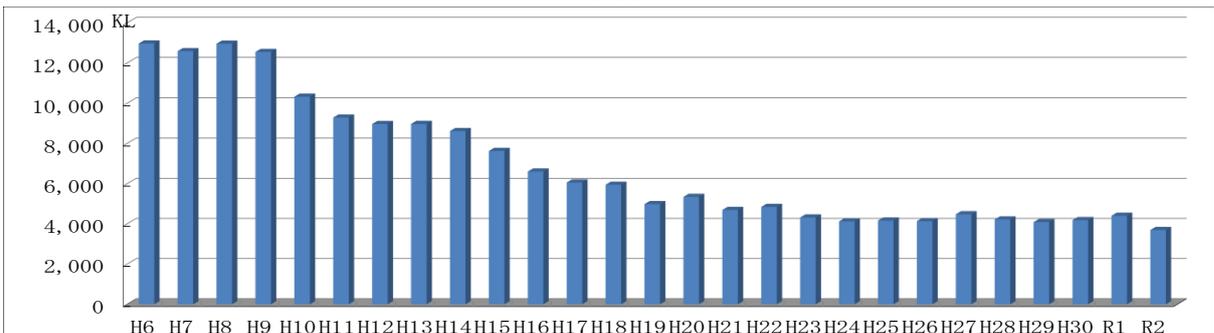
処理委託：長期包括業務（H29～R3の5年間）

委託料：648,000千円（1年間平均 129,600千円） ※処理実績等により変更あり

委託先：住友重機械エンバイロメイト（株）

委託内容：運転管理、ユーティリティの発注管理、施設整備補修

処理の状況



お問い合わせ 白馬山麓事務組合 電話 0261-85-5585